

講演会

日時：2020年7月29日（水） 16:00-17:00 （Teamsによるリモート講演）

講師：塚原 聡（大阪大院理）

講演題目：液体表面の微小振動測定と振動解析

概要：液体表面や液液界面は，空間に固定できずに形が変わりやすいフレキシブルな面である。そこには，界面張力（表面張力）が働いて，一定の形状を保っている。この界面張力は，基本的かつ熱力学的な界面物性であり，そこから界面濃度（界面過剰量）などの値を求めることが可能であり，様々な手法で界面張力が測定されている。講演者は，平面状の液体表面の微小振動を測定し，解析することで，界面張力を決定する新しい分析法を開発した。そこにはいくつかの振動モードがあり，楽器の太鼓を連想させるような振動であった。本講演では，この手法について紹介したい。

（応用化学特別講義Cの1コマを講演会とします。受講生以外の方の聴講には登録が必要です。）世話人 早川 慎二郎（内7609または hayakawa@hiroshima-u.ac.jp）